

令和5年度岩手県立沼宮内高等学校 第3回 学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和6年2月27日(火) 16:00~17:00

2 場 所 沼宮内高等学校 会議室

3 次 第

(1) 開会のことば(副校長)

(2) 校長あいさつ

本校の活動について挨拶。アイルランド派遣等

(3) 令和5年度概況報告

・行事、部活動等報告(副校長)

3年生進路状況 4年制大学、一般受験(推薦)が増えている。

就職も希望通り決定

・学校評価(副校長)

重点目標イ 基本的な生活習慣を確立させ規範意識の高い生徒の育成については

達成できなかった

沼宮内秋祭りは体制を強化して実施したい

<質問・意見>

なし

(4) 次年度に向けて

・各分掌から

総務：資料のとおり

教務：4月新入生タブレット持参、スタディーサプリの導入検討

生徒：資料のとおり

進路：生徒の能力に応じた進路指導をおこなう。本人と家庭との面談を充実させる。

・校長から

P 6 No1 県外募集、安心して生活できる環境を整える

No8 アイルランド派遣、今後も深い交流をおこないたい

No11 来年度も今年度を見習いながら、また町との調整をおこなう

<質問・意見>

久保さん：秋祭りについて、組から高校生の協力がほしいとのこと。

小野寺：高校側では祭りに参加する生徒と参加しない生徒は清掃活動

要請があればどんどん参加をさせたい

久保さん：地域としては早めに準備をして学校に促す。

校長：実行委員会と学校側の情報共有がうまくいかなかった。

来年度は情報を共有して実行委員会と連携を取りたい。

(5) 次年度に向けての意見交換

田村さん：下宿整備（旧旅館を取得・町営寮）町としてバックアップしたい。

公営塾が進学者増につながった。

地域みらい留学：個に応じた指導、沼高ならではの指導を。中学校でつまず

いた生徒も高校で頑張れる環境を作ってほしい。

校長：生徒の学習支援（スタディーサプリなど）を進路に結びつけたい。

田村寿さん：文化祭に向けての取り組みを進めている。地域おこし協力隊との連携して

良いものを作りたい。フューチャーセンター、「つなぐ岩手町」ふるさと

納税の商品開発、カフェ等。今後、高校生にも参加してほしい。

三浦さん：青年部として文化祭での助言している。来年度も引き続きテーマに青年部が協力できるようにしたい。町内に学校の活動を発信してほしい。

宮田さん：進路は躍進している。東北に限らず広い視野を持って進路先を決めている。欠席率×について、評価をざっくりとしても良いのでは。

秋祭りの参加について、もっと情報が欲しいのでは。学校からの要望を組に伝える等、参加者を増やす。

久保さん：女性の会より祭りが大成功して良かった。今後も協力をしたい。

フラワーロード（花壇づくり・維持管理）の参加をしてほしい

16時～活動しているので生徒さんにも手伝ってもらいたい。

6月から活動している。地域との関わりを大事にしてほしい。希望です。

三田地さん：岩手町はあたたかく住みやすい町。高校の存続が岩手町の生命線。

沼宮内高校に入りたい生徒を増やしたい。

アイルランド派遣を入学者増へ繋ぐことはできないか

ホッケーで6大学への進学が魅力になれば良い。ネームバリュー

祭りへの協力について、中学生より高校生の参加は難しいのでは。

組の努力、取り組みの工夫が必要（実行委員会・学校との連携）

組はそもそも来てくれるものだと考えている場合もある。

岩館さん：毎年、改善されている。新しいことに取り組んでいて良い。

祭りについて、組で送迎もあれば参加者が増えるのでは。

小澤さん：今後ともよろしくお願い致します。

佐々木さん：県外の中学校への呼びかけ

ホッケー部員の確保が重要。

県外生徒が安心して生活できる環境作りを。

教育長さん：皆様から学校を支えるご意見を頂いた。

(6) 次年度の運営協議会について

副校長：来年度も同じメンバー構成で、運営協議会を継続、お願いしたい。

第1回 月 日 ()

4 その他

校長：協議会の初年度。来年度も良い取り組みをしたい。

5 閉 会

MEMO